

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2014年1月～2021年6月までにプロジェクトHOPEに登録し手術を受けた患者さん			
②研究課題名	プロジェクトHOPE 保存検体における全ゲノム解析の患者還元に関する研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2022年 3月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	浦上 研一	所属	静岡がんセンター研究所 副所長
⑥当院の研究代表者	氏名	浦上 研一	所属	静岡がんセンター研究所 副所長
⑦使用する検体・データ	保存済み血液由来DNA、腫瘍組織DNA およびHOPE研究データ			
⑧目的	HOPE研究の保存検体を用いて、次世代シーケンサーによる全ゲノム解析等を実施します。これまでのHOPE研究では、主にエクソンと呼ばれる一部の領域のみの解析でしたが、全ゲノム解析では、すべての領域の解析をおこないます。新しいがん化の機構の解明と治療に結びつく薬剤の選択肢が増えることが期待され、その評価をおこないます。			
⑨方法	ゲノム配列解読は、検査会社へ外部委託します。対象症例は、難治性がん、希少がん、AYAがん等のうち、全ゲノム解析による治療方針の検討が必要と考えられる症例です（300症例）。配列データの解析は、静岡がんセンターで実施し、遺伝子変化の検出、臨床的意義付けをおこないます。治療方針決定のための症例検討会を開催し、臨床での有用性について評価します。また、ゲノム配列と臨床情報を多くの研究者と共有し研究を加速するために、公的機関が運用するデータベースに登録をおこないます（学術利用に限定した制限公開）。登録したデータは、将来、民間企業と共同研究により診断薬・医薬品等の開発に利用されることがあります。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年 8月 27日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがありますが、個人が特定されることはありません。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・電話番号等の個人情報は使用しません。居住する都道府県は情報として使用しますが、個人を特定できるものではありません。			
⑬知的財産権	HOPE研究の同意書に従い、この研究の成果により生じる特許権等の知的財産権、経済的利益は、静岡がんセンターに帰属し、あなたには帰属しません。			
⑭利益相反	本研究は、企業からの資金提供はありません。（本研究では企業からの資金提供はなく、利益相反は生じません。）			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。